

平成25年度事務事業評価調書

整理番号	17	枝番	1
評価担当課	生活環境課環境・生活安全係		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	道路中央線(白線)等改修事業		
総合計画の位置づけ	有	基本目標	3 自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	無	主要施策	5 交通安全
		基本事業	2 道路交通環境の整備
		実施計画事業	1 交通安全施設整備の実施

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	交通事故抑止		
対象(何を又は誰を)	全市民		
手段=活動(仕事) (どのような方法で)	毎年計画的に道路中央線(白線)の補修、安全標識の設置		
意図(どのような成果を期待しているか)	道路交通環境の整備による交通事故防止		
事業実施主体	名寄市		
事業実施方法	直営	一部委託	全部委託 補助等 <b>請負</b> その他( )
事業実施期間	始期	年度	終期設定 有(終期年度) ・ 無
根拠法令・条例等	名寄市交通安全条例、名寄市交通安全計画		

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容	単位					目標年度 (年度)
			H22	H23	H24	H25見込	
活動指標	1 白線の補修距離	km	目標				36.85
			実績	49.79	41.08	25.14	
	2 安全標識設置数	基	目標				3
			実績	1	8	14	
	3		目標				
			実績				
成果指標	1		目標				
			実績				
	2		目標				
			実績				

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H22決算	H23決算	H24決算	H25予算	平成24年度の事業費内訳	
事業費	5,943	5,990	7,200	6,000	中央線引き	4,011千円
国道支出金					標識設置	3,189千円
地方債						
その他						
一般財源	5,943	5,990	7,200	6,000		
人件費	0	0	0	0		
平均給与額	6,608	6,683	6,629	6,629		
担当職員数						
総事業費	5,943	5,990	7,200	6,000		
対前年比(%)	-	101	120	83	コストの算出方法	
事業コスト						
活動指標1						
活動指標2						
活動指標3						

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	
改善点	指摘事項 <input checked="" type="radio"/> 有 ( ) <input type="radio"/> 無

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 4	a	市道の安全確保であり市民からの危険箇所の要望も聞きながら設置している。
市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？		
有効性 4	a	白線の補修は市内を3箇所に分割し年度ごとに実施している、安全標識は危険度の高い所から実施している。
目的を達成するための方法として有効か？		
効率性 4	a	毎年の予算を計上し範囲内で実施している。
経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？		
公平性 4	a	市道の安全確保であり公正、公平である。
受益者負担は適正か、受益者に偏りがないか？		
達成度 4	a	毎年ほぼ同額の予算を計上し事業を実施しているので適当と判断する。
活動指標、成果指標の達成度は？		

5 1次評価

評価結果	理由	
A	白線の補修は市内を3箇所に分割し年度ごとに実施している。安全標識は危険度の高い所から計画的な設置を行っている。	
A:現状のまま継続	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	
B:進め方を改善		
C:規模・内容を見直し		
D:抜本的な見直し(廃止・縮小)		

6 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等

7 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	安全な交通環境のため、市としてできる限りの整備を行っており、今後も継続が必要。